

バックネット委員会

作 = 伊地知克介
演出 = 岡田力 (ピッコロ劇団)

孫 高宏
浜崎 大介
木之下 由香
菅原 ゆうき
堀江 勇氣
木村 美憂
谷口 遼
岡島 大祐
木下 鮎美

古びたバックネットにしがみつく2人の男
特別な力を持つ入国者、国境を越えて謎を追う男女
3つの物語は絡み合い、世が地球の命運をかけたドラマへ!

公演日程
2023年

4 / 7日(金) 8日(土) 9日(日)

11:00  

16:00  

19:00 

会場 > ピッコロシアター 中木ホール チケット料金 > 2,500円
(整理番号付き自由席)

お問い合わせ

兵庫県立
ピッコロ劇団 TEL:06-6426-8088 / FAX:06-6426-1943 月曜休館 (祝日の場合は翌日)

〒661-0012 兵庫県尼崎市南塚口町3-17-8 <https://piccolo-theater.jp>

※受付は開演の45分前、開場は開演の20分前

バックネット委員会

作 = 伊地知克介
演出 = 岡田力 (ピッコロ劇団)

※やむを得ない事情により出演者などが変更となる場合があります。予めご了承ください。



孫高宏 浜崎大介 木之下由香 宮原ゆう吉 堀江勇気 木村美優 谷口遼 岡島大祐 木下鮎美

照明 = 幸野英哲 ((株)ピーエーシーウエスト) 音響 = 合田加代 ((株)結音) 美術 = 岡田力 舞台監督 = 政真里沙 演出助手 = 中島深志 チラジデザイン = 車貴玲 制作 = 生田祥太

▼「パーフェクト・ウォーター」を求めて山中にわけ入った男たち。熊に追われ、よじ登ったのは過疎で使われなくなった野球場のボロボロのバックネット。2人は脱出できるのか。

▼来日して「古いの館」を営むバナさん。「特別な力」を持つ彼女には不思議な依頼が絶えない。

▼高校で出会ったタカシと留学生のサラ。世がて日米政府で働くことになった2人は「奇妙な情報」を耳にする。その「南から来るもの」の正体は、全世界への脅威だった。

三つのエピソードが交錯し、水と世界をめぐる祈りの物語が展開し始める。

作者より

「バックネット委員会」は2013年に書いた「アマゾン川委員会」という戯曲を元に大幅に改作したものです。そのころ通っていた戯曲講座の同級生に「アマゾン川書き終わったー。上演は無理だろうなあ」とメールを送っていたのを思い出しました。10年の時を経て、無理だと思った上演が実現するのは感慨があります。当時は、東日本大震災からまだ2年。東北で見てきたことが自分の中で渦を巻いているような状態でした。自然の圧倒的な脅威。人間が築いてきたものが無残に破壊された悔しさ。そんな中で見た人々の姿の美しさ。その状態で1年かけて創作した物語はやや複雑な構成になりました。幸い、面白いと言ってくれる人も多くて、リーディング公演やエピソードを抜き出した形での公演（「そのバックネットのバランス」「あまりにも多くの人がベンチに」）を重ねてきました。そして今回初めて完全版「バックネット」が劇場に姿を現すことになりました。とても楽しみであるとともに、今も、災害が起き、戦火も絶えず、世界の状況は大きく変わっていない、ということを変えて思います。

作 = 伊地知克介 (いちぢ・かこうき)

大阪府高槻市生まれ。2011年、劇団大阪戯曲募集で佳作になった「運転中」が上演されて40歳代でデビュー。その後、劇団大阪で「姉川写真館の四季」「ごはん」「ここにライオンはいない」の3作品が上演された。「運転中」と「カヌー・ラジオ」で2度、OMS戯曲賞候補になったほか、「とろっか、とろっか」で日本の劇戯曲賞候補、「アマゾン川委員会」でAAF戯曲賞候補などになる。2022年「光と虫」で第2回西の風戯曲賞を受賞した。ピッコロ劇団では2015年春「短編集×(カケル)」の4短編のうちの1作品として「いなびかり」が上演されている。

演出 = 岡田力 (おかだ・りくむ)

1973年生まれ。千葉県出身。文学座附属演劇研究所を経て2005年ピッコロ劇団入団。本公演からファミリー劇場まで多数の公演に幅広く出演するほか、CM・ナレーション、ドラマ出演など劇団外にも活動の幅を広げる。2012年尼崎市芸芸術奨励賞受賞。2015年、ピッコロ劇団オシアター Vol.31「短編集×(カケル)」では、「いなびかり」(作・伊地知克介)で演出をつとめる。2016年、劇団大阪「猿のゆりがこ」の演出で大阪春の演劇まつり「演出賞」を受賞。

お客様へのお願い ~新型コロナウイルス感染拡大防止について~

- 来場される際は、マスク着用・手指消毒・検温などにご協力ください。
- 発熱や風邪の症状のある方や体調がすぐれない方は、来場をお控えください。
- 37.5度以上の発熱がある方やマスク着用のない方は、ご入場をお断りする場合がございます。
- 感染状況の変化によって、急遽、公演の中止や内容を変更する場合がありますので、ご了承ください。

2023年

4月7日(金) ▶ 4月9日(日)

4/7日(金)	4/8日(土)	4/9日(日)
11:00		
16:00		
19:00		

※受付は開演の45分前、開場は開演の20分前
※チケットの整理番号順にご入場いただけます。

ピッコロシアター
中ホール

チケット 2,500円

整理番号付き自由席

2月25日(土)チケット予約開始

※未就学児のご入場はご遠慮ください。
※ピッコロサポータークラブ会員は1割引
(ピッコロシアターのみで取り扱い)
※チケットのご精算・お渡しはすべて当日

【予約方法】

■ピッコロシアター窓口/電話 06-6426-8088
(9:00~21:00月曜休館 祝日の場合は翌日)

■メール gekidan-p@hyogo-arts.or.jp
(タイトルを「バックネット委員会」としてください)

【記入事項】 ①予約者名 ②電話番号 ③住所
④観劇日時 ⑤チケットの枚数

※3営業日以内に返信がない場合はお問い合わせください。

ピッコロシアター
申込先アドレス▶

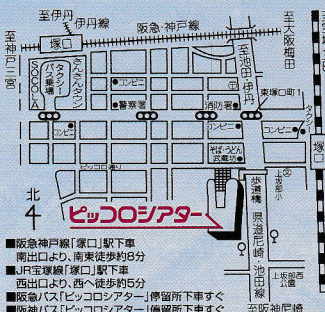


電子チケットサービス

https://teket.jp/2624/19550

※各種クレジットカード決済・コンビニ決済可

teket▶



《お問い合わせ》

兵庫県立
ピッコロ劇団

〒661-0012
兵庫県尼崎市南塚口町3-17-8
TEL 06-6426-8088 FAX 06-6426-1943
※月曜休館(祝日の場合は翌日)
https://piccolo-theater.jp